

ペルパP - 100 酸素センサー・排水システムユニット・除水フィルター交換方法

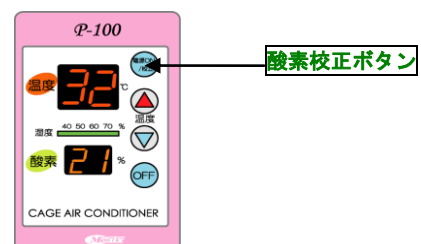
* まず本機の電源を切り、ブレーカーをOFFにします。



* ブレーカーをONにして本機の電源を入れ、**酸素校正を行います** (必ず行ってください)。

【 酸素校正の手順 】

- ① ケージ扉を開けます。ケージ内の酸素濃度が高い場合は、5分ほど開放したままにしてください。
- ② 酸素校正ボタンを押します (酸素校正ボタンと電源ボタンは同じものです)。
- ③ 酸素濃度表示部に現在の88と表示されますので、もう一度酸素校正ボタンをピピピピと断続音が鳴るまで押し続けてくだ



さい（約3秒）。

- ④ 断続音が鳴ったらボタンを押すのをやめてください。酸素校正終了です。
- * 酸素濃度が21%になったことを確認してください。

【 排水システムユニットの交換 】

* 注意ランプが点灯した場合は、排水システムユニットを交換します。

- ① コントローラー右側のカバーについている上下2箇所のローレットネジを外し、カバーをとります。
- ② 内部の排水システムユニットを手前に引いて外し、乾燥したものと交換します（予備の排水システムユニットは標準装備されています）。
- ③ カバーを再び装着し、ローレットネジで留めます。
- ④ ケージ扉を閉めた状態で空運転してください。

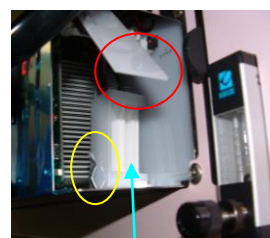


* 上記作業直後、注意ランプは点灯したままですが、しばらくすると消灯します。
* 注意ランプ消灯までの時間は点灯時間に左右されますので、注意ランプの点灯を確認したら、速やかに対処してください。

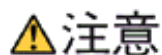
【 除水フィルターの交換 】

* 排水システムユニットを交換しても排水能力が回復しない場合に交換します。

- ① 排水システムユニット交換時と同様に、コントローラー右側のカバーについている上下2箇所のローレットネジを外し、カバーを取ります。
- ② 排水システムユニットを外します。
- ③ 操作盤裏のカバーを図のように（赤い円内）軽く上に持ち上げてください（45度位まで上がりますが、それ以上持ち上げますと破損するおそれがありますので注意してください）。
- ④ フィルター押さえ（黄色の円内）を正面方向に下まで倒します。
- ⑤ 除水フィルターユニットを取り外し、内部のフィルターを新しいものと交換してください。
 - * フィルターはしっかりと奥まで差し込んでください。
 - * フィルターが差し込みづらい場合は、先端を斜めにカットしますと、差し込みやすくなります。
- ⑥ フィルター交換後は、フィルター押さえを元に戻します。
- ⑦ 操作基板裏のカバーを軽く押し、元の位置に戻します。
- ⑧ 排水システムユニットを元の位置に差し込みます。
- ⑨ コントローラー右側のカバーを取り付けます。

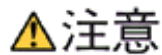


除水フィルターユニット



注意

除水フィルターを交換する際は、金属部品の角や突起で手を切らないように注意してください。



注意

排水システムユニットを装着しない状態では絶対に運転をしないでください。ケージ内に除排水がこぼれます。